

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ながのユニバーサル観光マップアプリ制作事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 ヒューマンネットながの 長野市鶴賀七瀬中町 211-15
事業区分	④ 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	816,063 円 (うち支援金: 609,000 円)

事業内容

善光寺御開帳に向けて作成した、障がい者や高齢者などハンディキャップを持つ人が安心して観光できる情報をインターネット上で利用できるアプリの情報を充実させる事を目的に、長野駅から善光寺までのトイレ、駐車場、施設・店舗の現地調査の実施。

調査データはアプリに反映させるとともに、多目的トイレの情報を記したマップを紙媒体で作成し、公衆トイレをはじめ、各施設・店舗の多目的トイレに掲示。

広報活動としてボランティアのつどい等の福祉イベントに参加し、アプリの体験版を展示。その他、県内77市町村社協、商店会にチラシを配布。



【トイレマップの掲示】

【目標・ねらい】

- ①安心・安全に観光を楽しむ為のアプリ
- ②新たなトイレマップの制作

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① これまでのデータに、今期調査した約80ヶ所以上のデータを追加した事により、ぐるりん号の走行範囲をカバーすることができ、当アプリのユニバーサル情報を充実させることができた。これによって選択範囲が広がり、より安心・安全に観光を楽しんでもらえるようになった。
- ② 収集したデータから抽出した49ヶ所の多目的トイレの情報を各トイレに掲示することで、次の目的地までトイレの心配なく観光が楽しめるようになった。

※自己評価 【 B 】

【理由】

天候や人員の確保など計画を変更せざる場面もあったが、当初の目的が達成でき、予想していた効果も得られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

これまでの活動が長野市に認められ、平成28年度から市の委託事業として予算が計上される事になった。今後は観光に拘らず、生活レベルで活用できるマップ作りをしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある